

まつやま城下町マップ



7 心光寺

浄土宗増上寺の末寺。松山藩酒井家の菩提寺として信仰がある。



8 中山神社

徳川家康の嫡男、松平三郎信康と酒井忠次(藩祖)を祀る。



9 總光寺

開山600余年の歴史を誇る曹洞宗の名刹。国指定名勝の庭園や県指定天然記念物のキノコスギ参道がある。



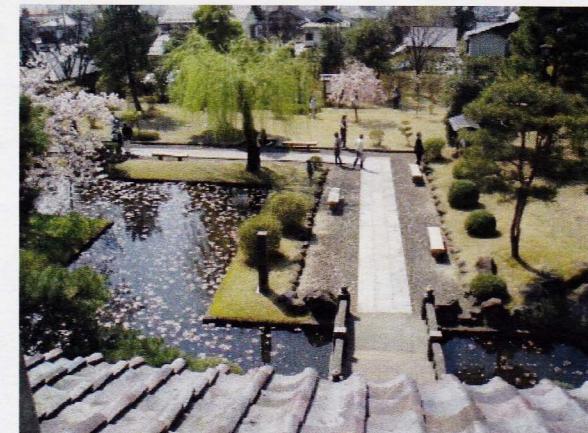
たなかせいきよ
田中静居が描いた松山城遠望図

この遠望図は、往時の松山城を正面から描いたもので、当時の城の壮容を知るうえで貴重なものです。

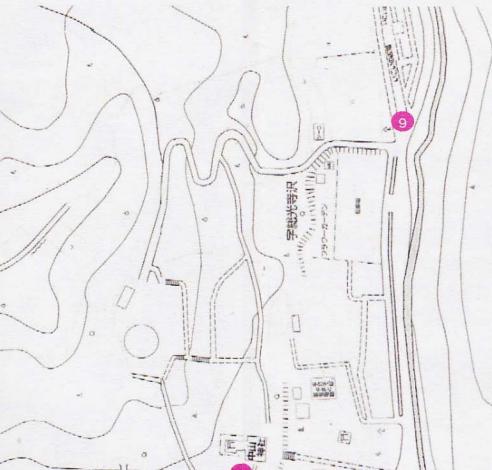
昭和50年松山町(現・酒田市)指定文化財。

【田中静居】

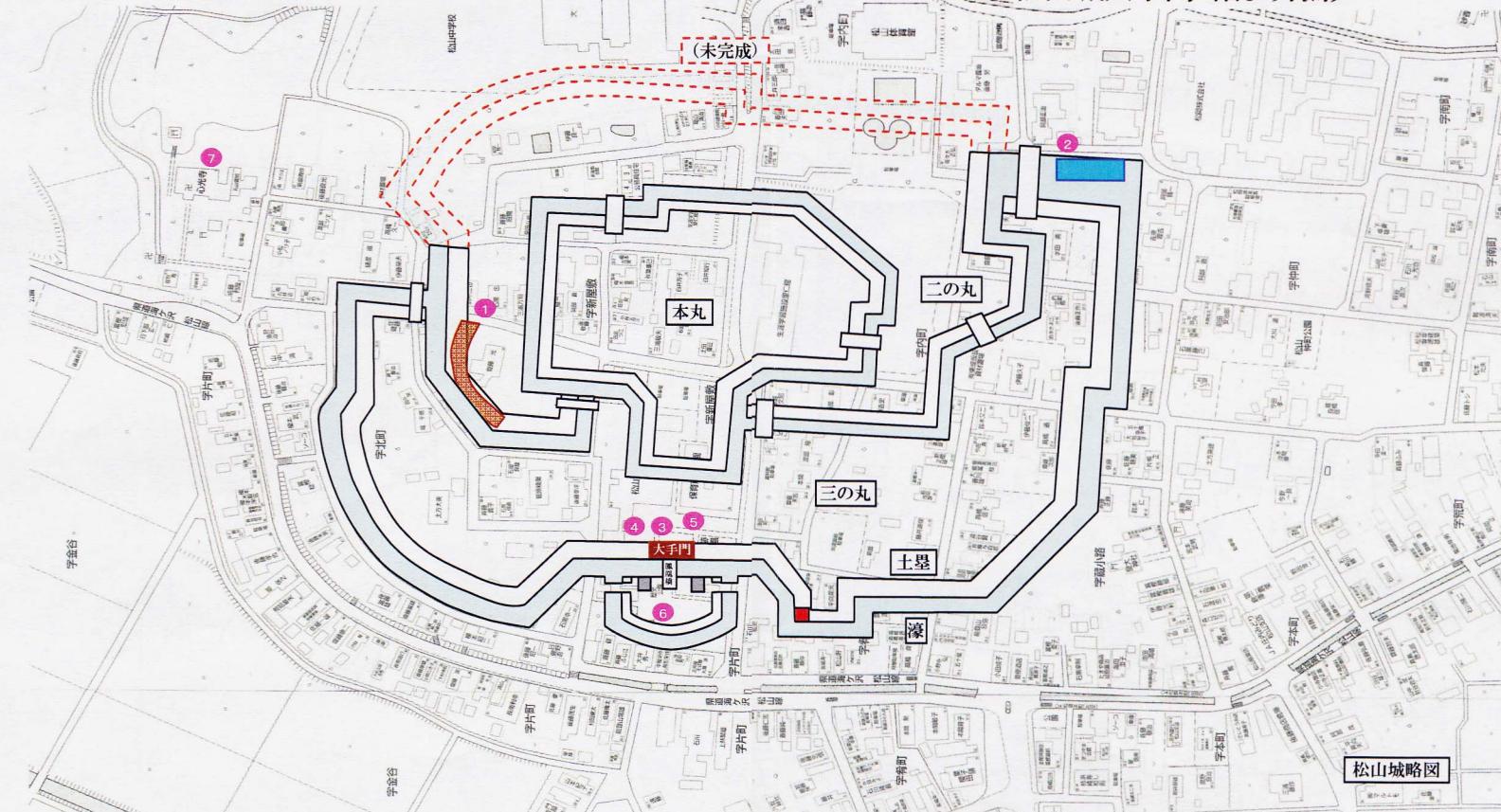
天保6(1835)年飽海郡山寺村に生まれ、松山の斎藤墨湖に絵を習う。後に全国を周遊し、名品を模写し画技を研鑽した。茶道や華道にも造詣が深く、松山藩酒井家の御傳役を勤めた。



松山城大手門2階より撮影



松山城大手門2階より撮影



1 松山城本丸の土手

松山城本丸北側の土手及び内堀跡であり、堤上に老松(樹齢およそ200年)が築上当時のまま残っている。



2 松山城十三間濠

松山城三の丸南側の濠跡が残っている。



3 松山城大手門

天明2(1782)年に完成後、寛政2(1790)年落雷のため焼失。その2年後の寛政4年に、酒田の本間家の寄進により再建されたのが現在の大手門。昭和45年県指定建造物。



6 愛山頌徳碑

名は元経(愛山)といい、嘉永5(1848)年松山の豪商斎藤家に生まれ、群会議員や松嶺町助役として活躍。(大正11年建立、平成2年移転)



6 川俣茂七郎碑

勤王の志士。大正4年に従五位を贈られ、同9年靖國神社に合祀された。(大正15年建立、平成2年移転)



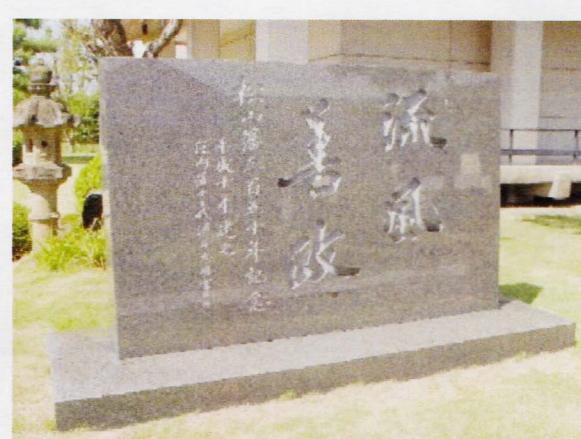
5 伊藤欽哉翁之像

昭和4年、私立松嶺幼稚舎(町立保育所朝日園の前身)を創立し初代園長。平成4年、卒園生による実行委員会が建立。



4 松森胤保像

幕末から明治中期にわたって活躍した人物で、松山藩家老。物理等に趣味を持ち「両羽博物図譜」は県文化財に指定。



4 松山藩350年記念碑

庄内藩17代酒井忠明書。(平成10年建立)